

トヨタ自動車東日本(株) 健康推進活動への取り組み

1. 基本的な考え方

健康・安全の確保は、従業員・家族の幸せと共に会社の財産であると位置づけ、会社方針でも「健康と安全を全てに優先」と掲げて取り組んでいます。

【トヨタ自動車東日本 健康宣言】 ～みんなの健康は会社の宝です～

当社において、みんなの幸せと並んで
最も大切なものは、みんなの健康です。

心身の健康があってこそ、当社の強みである
全員主役のもののづくりで
東北の発展に貢献することができます。

当社で働く誰もが、自らの持ち味を生かして
元気にやりがいを持って働き、
末永く豊かな人生を送っていただくことを
心より願っています。

健康で生き生きと働くことができる
笑顔あふれる会社に向け、
みんなで力を合わせて
健全な職場づくりに取り組むことを宣言いたします。



「心豊かに」
一日一日を過ごしましょう

石川 洋之

2023年4月
トヨタ自動車東日本株式会社
取締役社長 石川 洋之

【健康・安全の理念】

従業員の心身の健康は最も大切な経営資源であり、
在籍中に加え末永く豊かな人生を送ることを願い、
健康で生き活きと働けるように取り組むことを
経営トップ自らが宣言をしています。
また、安全については「安全な作業は、
作業の入口であり、まずしっかりとこの入口を通りましょう」を
安全衛生基本理念として、従業員には決して労働災害に
遭って欲しくないとの強い思いを受け継いでいます。

安全衛生基本理念

安全な作業 確実な作業 熟練した作業
安全な作業は、作業の入り口である。
わたしたちは、まずしっかりと
この入り口を通りましょう



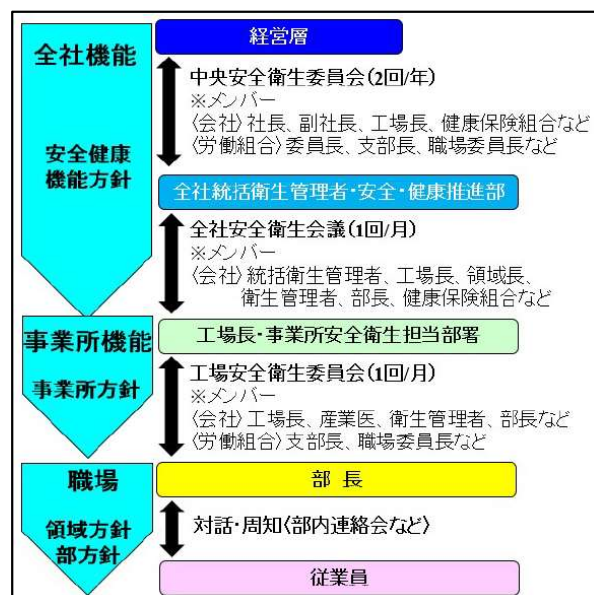
【健康・安全機能方針】

健康は喫煙率、BMI25以上社員率、メンタル新規発症者率を評価指標と定め、
社員の健康意識を高める施策等を展開。安全は安全な人づくり、安全な場づくりの2本柱をあげて、
外来工事、構内請負、関連会社も社内と同じ目線で取り組んでいます。
また、当社では健康推進を経営課題の一つと捉え、「健康経営」推進に取り組んでいます。
活動を通じ、健康で生き生きと働くことができる笑顔あふれる会社を目指します。

2. 推進体制

毎年、技術革新や環境変化を踏まえた
健康・安全機能方針を策定し、展開しています。
全地域・全職場で、方針を基軸に評価・改善を
繰り返し、レベル向上につなげる活動に努め、
活動の進捗状況は経営層と共有しています。

諸活動が円滑に機能するよう事業所管理部署との
情報共有や労働組合との相互理解、健康保険組合との
共同活動の実施などで日常的に連携しています。



3. 健康経営の取り組み内容とその結果

1) 目標・方針(解決したい経営上の課題)

◇健康・安全を最優先する文化

- ・健康はすべての出発点
- ・会社と従業員も働き方を見直し、全員で身体と心の健康を守る

◇自社従業員の健康課題

- ・健康に対し、肯定的な考えを持つ従業員比率100%
- ・肥満(BMI25未満)防止、禁煙、メンタル発症防止

2) 健康増進施策

◇健康チャレンジ8

トヨタグループ各社で取り組む健康習慣改善活動。
実践数が多いほど、心と体の病気にかかりづらい事が実証されています。



2023年度
平均実践数: 4.9

◇BMI低減活動

- ・食生活改善: 食事指導・イベント、アプリ提供(提供率100%)
- ・運動促進: 運動イベント(ウォーキングラリー等)実施(年2回、参加率:45%)

◇禁煙活動

- ・敷地内全面禁煙(2022年7月~)
- ・禁煙イベント(世界禁煙デーイベント等)実施

◇メンタル発症防止活動

- ・ストレスチェック(2023年度実施率:95.8%)
- ・各種教育、相談窓口設置

3) 健康課題の改善状況

- ・BMI25未満比率: 上昇傾向にあったが、直近1年は減少(2022年:32.1%→2023年:31.7%)
- ・喫煙率: 年々減少傾向(2014年:47.3%→2023年:31.9%)